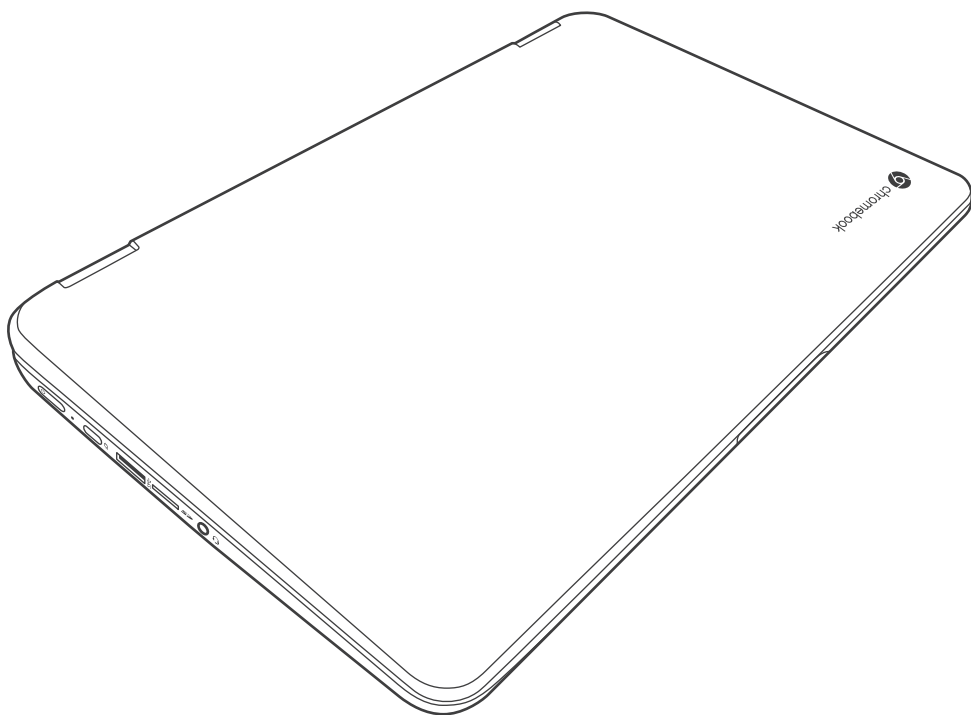


AT-09 Chromebook

ユーザーマニュアル



64GB最終更新日：
2021年1月

目次

はじめる前に	2
梱包品内容.....	2
Chromebook デバイスの説明	3
前面.....	3
左側面.....	4
右側面.....	5
底面.....	6
電源のオン、オフ.....	7
ネットワーク接続.....	7
ショートカットキー.....	8
タッチパッドでの基本操作.....	9
タッチパネルスクリーンでの基本操作.....	10-11
仕様.....	12
トラブルシューティング	12
安全上のご注意	13
使用上のご注意	14

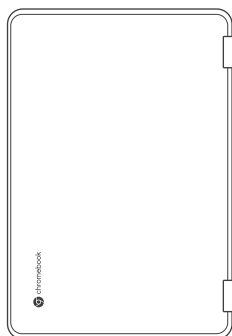
はじめる前に

梱包品内容

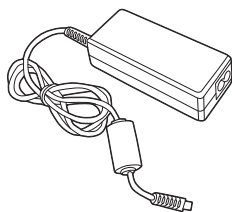
最初に梱包品がそろっていることをご確認ください。

※イラストと実際の形状は、変更になったり、若干異なる場合があります

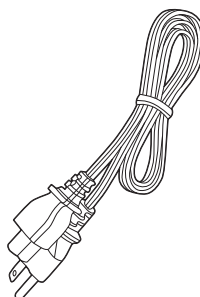
本体



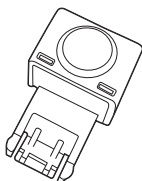
AC電源アダプター



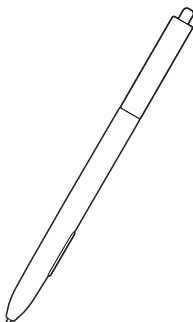
電源ケーブル



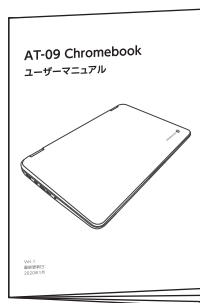
ペンフォルダ



スタイルスペン



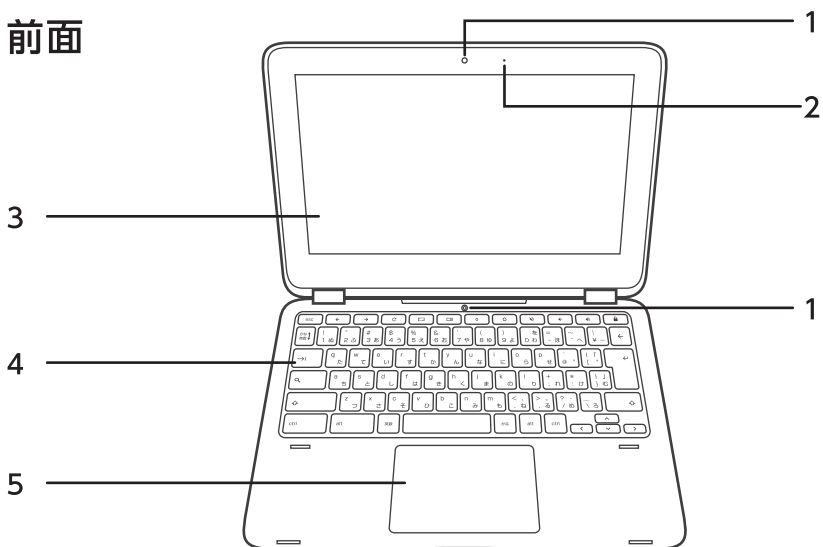
取扱説明書(本書)



Chromebook デバイスの説明

Chromebookについて説明します。

前面



1 Webカメラ

ビデオカメラコミュニケーション用のWebカメラです。Webカメラインジケータの横にあるライトは、Webカメラがアクティブになっていることを知らせます。

2 マイクロフォン

サウンドを保存または録音します。

3 タッチパネルスクリーン

11.6型、解像度1366×768 (HD) のマルチタッチパネルディスプレイです。

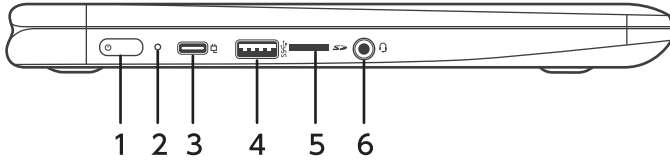
4 キーボード

コンピューターにデータを入力するときに使用します。

5 タッチパッド／クリックボタン

コンピューターマウスと同じように機能し、指を触れることで反応するポインティングデバイスです。パッドの任意の場所を押すと、マウスの左ボタンのように機能します。任意の場所を指2本で押すと、マウスの右ボタンのように機能します。

左側面



1 電源ボタン

コンピューターの電源をオン/オフにします。

2 電源状態インジケータ

AC電源がChromebookに接続されているかどうか
およびChromebookのバッテリー電源の状態を示します。

3 USB Type-C ポート

USB Type-Cデバイスを接続できます。

4 USB 3.0 ポート

USBデバイスを接続できます。
USB規格 v3.0 と、v2.0 に対応しています。

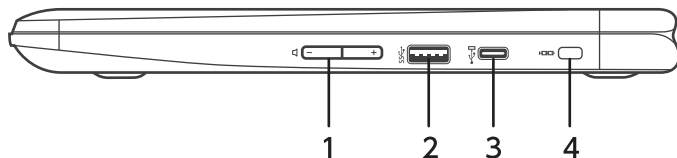
5 メモリーカードリーダー

microSDカードに対応しています。
注意: カードを押すとカードの取り出し/装着ができます。
カードリーダーでは一度に1枚のカードを使用します。

6 オーディオコンボジャック

オーディオデバイス (スピーカーやヘッドフォンなど) や
マクロフォン付きのヘッドセットに接続します。

右側面



1 ボリュームボタン

「-」または「+」ボタンを押して、それぞれ音量を調節します。

2 USB 3.0 ポート

USBデバイスを接続できます。
USB規格 v3.0 と、v2.0 に対応しています。

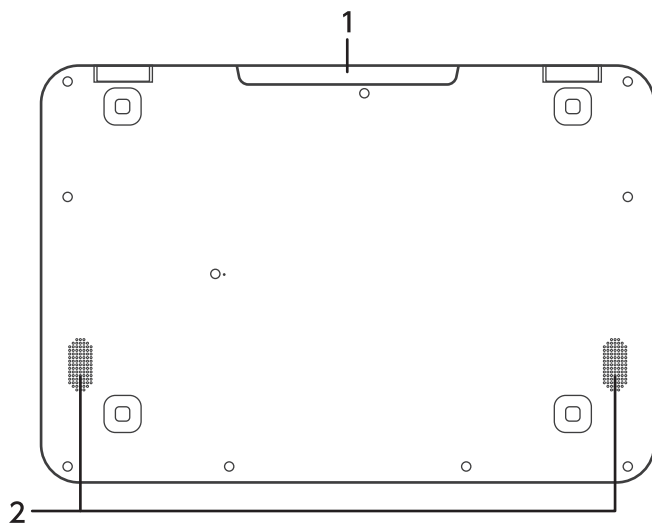
3 USB Type-C ポート

USB Type-Cデバイスを接続できます。

4 Kensington ロックスロット

Kensington 対応コンピュータセキュリティロックに接続します。

底面



1 ハンドル

格納式ハンドルにより、ChromeBookを便利に持ち運ぶことができます。

2 スピーカー

左右のスピーカーから、ステレオオーディオが出力されます。

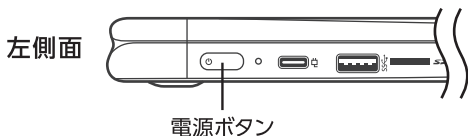
電源のオン、オフ

電源状態に関する操作を説明します。

【電源オン】

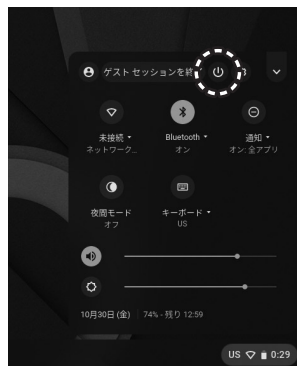
本体を開いた状態で本体左側面の電源ボタンを押して離します。
電源がオンになると電源状態インジケータが青に点灯します。

※何も起こらない場合は、充電が必要な可能性があります。
電源アダプターを接続してもう一度電源ボタンを押します。



【シャットダウン(電源オフ)】

電源を切るときはステータストレイ
(画面右下の時計などが表示されている小窓)
をタップしてメニューを開き、
電源のアイコンをタップするか、
電源ボタンを長押しします。
電源が切れると電源状態インジケータが
消灯します。

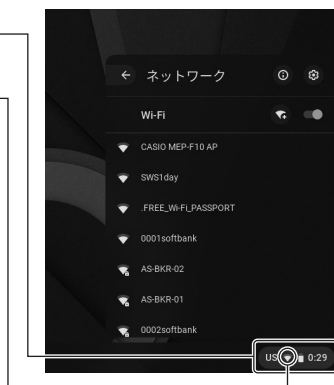


ネットワーク接続

本製品に内蔵されているWi-Fiを使ってネットワーク接続ができます。













- ①ステータストレイをタップしてメニューを開き、ネットワークアイコンをタップします。
- ②Wi-Fiをオンにして、接続したいネットワークをタップします。
- ③「接続」をタップします。表示されたら「ネットワークセキュリティ(パスワード)」を入力して、「次へ」をタップします。

※WPS、AOSSなどの機能がついた無線LANルーターの場合、無線LANルーター側の操作で簡単に接続できる場合がございます。詳しくはお使いのルーターメーカーへお問い合わせください。






ショートカットキー

コンピュータでは、キーを組合せたショートカットキーまたはファンクションキーを使用して、画面の輝度や音量など、ハードウェアとソフトウェアのコントロールにアクセスします。専用のファンクションキーには、それぞれ特定の機能があります。

-  前のページに移動します。
-  次のページへ移動します。
-  現在のページを再度読み込みます。
-  ページを全画面モードで開きます。
-  タスクビューを開いて、開いているウィンドウをすべて表示します。
-  画面の明るさを下げます。
-  画面の明るさを上げます。
-  オーディオ出力をオフにします。
-  音量を下げます。
-  音量を上げます。
-  画面をロックします。
-  アプリパネルから検索します。


Ctrl +  スクリーンショットを保存します。

Ctrl +  +  部分的なスクリーンショットを保存します。

 +  タブレットモードでスクリーンショットを保存します。

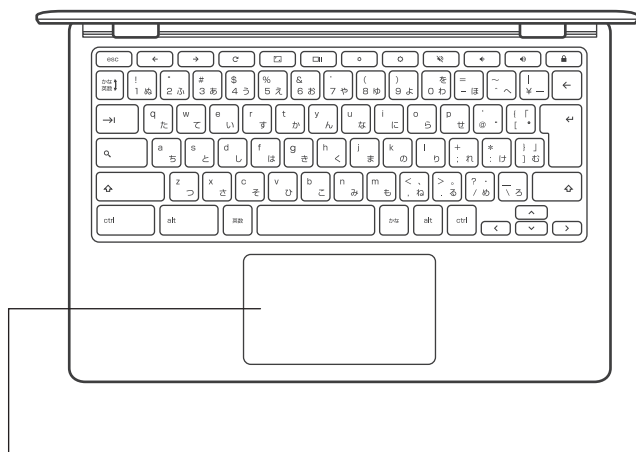
Alt +  「CapsLock」をオンまたはオフにします。

Ctrl +  + Q あなたのGoogleアカウントからサインアウトします。

Ctrl +  + ? すべてのキーボードショートカットを表示します。

Ctrl + スペースキー カナ・英数字に変換します。

タッチパッドでの基本操作



タッチパッド

このコンピュータに装備されているタッチパッドは、その表面での動きを感知するポインティングデバイスです。カーソルは、タッチパッドの表面に置かれた指の動きに対応します。

クリック

タッチパッドの任意の場所を押します。

右クリック

タッチパッドを2本の指で押します。

スクロール

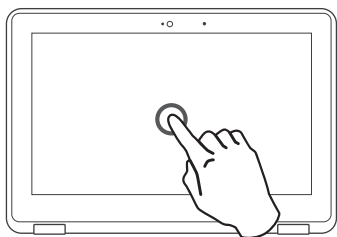
タッチパッドに2本の指を置き、上下に動かすと縦方向に、左右に動かすと横方向にスクロールします。

ドラッグアンドドロップ

移動するアイテムを1本の指でクリックします。
2本目の指でアイテムを移動します。両方の指を離してアイテムをドロップします。

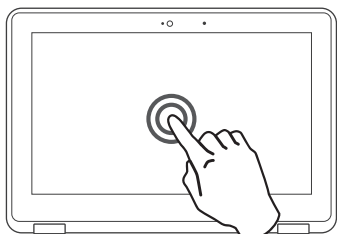
タッチパネルスクリーンでの基本操作

Chromebookにはマルチタッチスクリーンが搭載されています。マルチタッチスクリーンを使用すると、タッチパッドや従来のマウスを使用せずに同じアクションを実行できます。



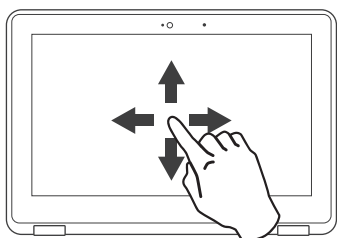
クリック

クリックしたい場所をタッチします。



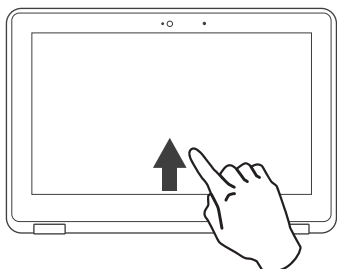
右クリック

右クリックする場所を長押しするか、2本の指でタッチします。



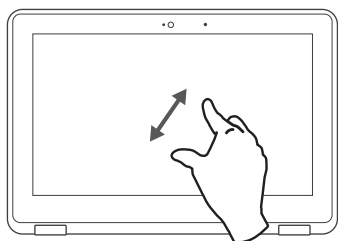
スクロール、ドラッグ

画面にタッチした指を上下左右にスライドさせます。画面に触れた指を払うように動かすことで、表示内容をスクロールさせることができます。また、画面上の対象にタッチしたまま目的の場所まで動かすことで、ドラッグができます。



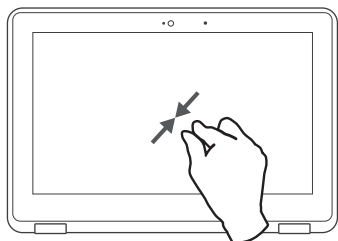
すべてのアプリを表示する

画面の下から上へ、指を払うように動かします。



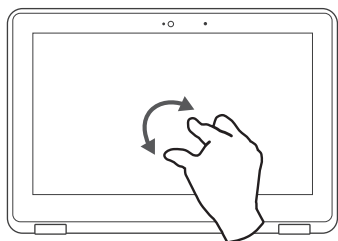
ズームインする

画面を2本の指で触れ、指を開くように動かします。



ズームアウトする

画面を2本の指で触れ、指先でつまむように動かします。



回転させる

画面を2本以上の指で触れ、円を描くように動かします。

※アプリによっては、動作がサポートされていない場合があります。

マルチタッチスクリーンを使用する際の注意点

画面へ必要以上に強い圧力をかけたり、画面に物を置いたりしないでください。

入力に指の爪、手袋をはめた指、また硬い物や先のとがった物で押ししたり

こすったりしないようにしてください。

タッチパネルの損傷、誤動作の原因となることがあります。

マルチタッチスクリーンを掃除する際の注意点

掃除をする前に、コンピューターの電源を切ってください。

画面に圧力をかけず軽く拭いてください。

仕様

製品名	Chrome端末11.6 コンバーチブル+タッチペン	
オペレーティングシステム	Chrome OS	
プロセッサ	SOC	Gemini Lake
	CPU	2.6GHz Quad Core
		Intel® Celeron N4120
	GPU	Intel® UHD Graphics 600
メモリ	4GB LPDDR4 1866MHz	
ストレージ	64GB eMMC	
ディスプレイ	LCD	11.6インチ
		IPS LCD 液晶/パネル
	解像度	1,366 × 768 (HD)
タッチパネル	方式	10点マルチタッチ対応 静電容量方式
	センサー構造	GFF
デジタルライザー	パネル	Wacom電磁誘導方式 (EMR) 4,096Level
	ペン	Wacom製スタイラスペン
内蔵音響	スピーカー	デュアルステレオスピーカー (出力1.0W)
	マイク	あり
内蔵カメラ	前面カメラ	1M(解像度1,280 × 720) 720P 60fps
	裏面カメラ	5M AF(解像度2,592 × 1,944) 1,080P 30fps/720P 60fps
	フラッシュ	
通信	WiFi	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac (2.4G/5G)
	Bluetooth	5.0LE
	イーサネット	なし
	LTE Band	なし(USB dongle対応)

外部インターフェース	USB	USB 3.0 TYPE-A × 2, USB3.0 Type-C × 2
	Micro HDMI	なし/ただしHDMI出力は USB3.0Type-Cの変換アダプター 接続で可能(アダプタの付属無し)
	オーディオ	あり(3.5mmステレオジャック)
	キーボード	フルサイズ日本語
	電源入力端子	USB TYPE-C
	SIM	なし
	memory card	マイクロ SD メモリーカード
センサー	指紋センサー	なし
	GPS	なし
	加速度センサー	あり
	地磁気センサー	なし
	明度センサー	なし
電源	バッテリー	リチウムポリマー (3.8V/3,320mAh×3セル) バッテリー交換設計
	最大動作時間	10時間
	充電時間	2時間以内
	消費電力	3.8W(通常)
	AC アダプター	15V/3A
その他	本体色	シルバー
	サイズ	304mm×208mm×19mm
	重さ	1318g
	付属品	ACアダプター

トラブルシューティング

故障かなと思ったら、アフターサービスをご依頼になる前に、以下の点をお調べください。

電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">AC電源アダプターはしっかり接続されていますか?差し込みを確認してください。電池残量がなくなった可能性があります。充電をしてから再度電源をオンしてみてください。
起動に時間がかかる	<ul style="list-style-type: none">初めて起動する場合や、電源オフの状態から起動するときは、起動に時間がかかる場合があります。
動作が遅くなった/ 動作が不安定に なった	<ul style="list-style-type: none">周辺が高温、低温の場所でお使いの場合、動作が遅くなる場合があります。本製品の動作が遅くなった、不安定になった場合は、一度電源をオフしてから、再度電源をオンすると改善する場合があります。動作が不安定な場合、本製品のデータ保存領域がいっぱいになっている可能性があります。不要なアプリをアンインストールしてください。
タッチパネルが 意図したように 動作しない	<ul style="list-style-type: none">タッチパネルにタッチしている時間、位置、操作する早さなど、いろいろ試してみてください。タッチパネルが動作しない場合、一度電源をオフしてから、再度電源を入れてください。
microSDメモリー カードが読み 込まれない	<ul style="list-style-type: none">microSDメモリーカードは正しくセットされていますか?先の細い棒状のものを使って抜き差しすると確実にセットしやすくなります。microSDメモリーカードのフォーマットなどが非対応のものでないか確認してください。
ファイルの再生が 始まらない	<ul style="list-style-type: none">メディア (microSDメモリーカードなど)が正しくセットされているか確認してください。本製品では再生できない種類のメディア、ファイルの可能性があります。種類を確認してください。
選択した言語で表示 されないアプリがある	<ul style="list-style-type: none">アプリによっては、言語設定で選択された言語に対応しておらず、異なる言語で表示される場合があります。

安全上のご注意 (ご使用になる前に必ずお読みください。)

次の警告表示は、注意事項を守っていただけられない場合におこりうる事故の程度を表しています。



警告

使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの



注意

使用者が障害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定されるもの

障害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。



指示する行為を強制することを表します。



行為の禁止を表します。



特定場所に触れることで障害を負う可能性を示します。



外部の火気によって製品が発火する可能性を示します。



分解することで感電などの障害を負う可能性を示します。



電源コードのプラグを抜くように指示するものです。

異常や故障したとき

下記の状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

下記の問題が発生した場合は、AC電源アダプターやUSBケーブルを取り外した後、ヘルプデスクにご連絡ください。



- 煙や臭いがする場合は、すぐにAC電源アダプター、もしくはUSBケーブルの接続を解除してください。
- 内部に水や異物が入ってしまった場合は、すぐにAC電源アダプター、もしくはUSBケーブルの接続を解除してください。
- 本体を落としたり、破損した場合は、すぐにAC電源アダプター、もしくはUSBケーブルの接続を解除してください。



● コードが傷んだり、AC電源アダプターが異常な状態になった場合は、すぐに本体の電源をオフにし、接続を解除してください。

ご使用になるとき



- 本体内部に水が入ったり、濡れたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
- 風呂場、シャワー室等では使用しないでください。感電や回路のショートなどによる火災や故障の原因となります。
- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。
- 上に物を置かないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触した場合、火災や感電などの原因となります。特にお子様のおいご家庭ではご注意ください。
- 本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触した場合、火災や感電などの原因となります。特にお子様のおいご家庭ではご注意ください。



- 静電気の発生しやすい場所で使用する場合は十分注意してください。本製品の故障や感電、火災が発生するおそれがあります。静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防ぐ措置をとるか、静電気の発生しやすい場所への設置を避けてください。



- 修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となります。点検や調整、修理はヘルプデスクにご依頼ください。



- 雷が鳴りだしたら、本製品には一切触れないでください。感電の原因となります。



注意



- 旅行などで長期間ご使用にならない場合は、安全のためAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。万一故障してしまった場合、火災の原因となることがあります。



- 濡れた手でAC電源アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 本製品から異音が出た際は使用を中止してください。聴力に悪い影響を与えるおそれや、本製品の故障の原因となるおそれがあります。
- 音量を上げすぎないようにご注意ください。大きな音量で長時間続けてご音声を聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
- ご使用になるとき本製品やコードなどを傷つけないでください。引っかけたり、加熱したりしないでください。火災や感電などの原因になることがあります。
- 本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用しないでください。ケガや故障の原因となります。
- 本製品に衝撃を与えないでください。故障の原因となるおそれがあります。
- 本製品を無理な体勢で取り扱うと、落下して故障するおそれがあるほか、ケガなどの原因となるおそれがあります。



- 他の電気機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどの機器がある場合、雑音が入ることがあります。その場合は下記のように対処してください。
 - 他の電気機器からできるだけ離してください。
 - テレビやラジオ機器などのアンテナの向きを変えてください。
 - 本製品をお手入れする場合には接続しているものを取り外し、電源をオフにしてから行ってください。
 - 梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息したり、けがの原因となることがあります。

本体の取り扱いについて



- 自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。



- 心臓の弱い方は、音量の設定に注意していただきます。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。
- 本体を金属などでこすりつけたり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。



- 皮膚に異状が生じた場合は直ちに使用をやめ、医師の診断を受けてください。体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などの原因となることがあります。
- 本製品を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがありますので注意してください。長時間にに触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。
- 本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。
- 磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
- 引っ越しなどで遠くへ運ぶ場合は、傷がつかないように本製品の外装箱などをご使用ください。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 長時間ご使用になっていない本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- 普段使用しない時は、必ず電源をオフにしておいてください。
- 長時間使用しない場合は、機能に支障をきたす場合がありますので、時々電源をオンにして使用してください。

ディスプレイについて



- ディスプレイを破損し、液晶が割れた場合は、顔や手などの皮膚につかないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液晶が目や口に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。
- タッチパネルの表面を強く押したり、爪やボールペン、ピンなど先のとがったもの操作しないでください。タッチパネルが破損する原因となります。



注意



- ディスプレイの表面にある、強化ガラスを無理にはがしたり傷ついたりしないでください。ディスプレイが破損したときに破片が飛出し、けがの原因となることがあります。
- 爪先でタッチパネル操作をしないでください。爪が割れたり、突き指など、けがの原因となることがあります。



- 健康のために、以下のことを守ってください。体調に悪影響を及ぼす原因となる場合があります。
 - 連続して使用する場合は、1時間ごとに10分～15分の休憩を取り、目を休めてください。
 - 新聞が読める程度の明るさの場所で使用してください。(操作場所の明るさの目安:500ルクス)
 - 画面からある程度の距離をとって使用してください。
 - 明るさの大きい所では使用しないでください。
 - 日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。
- 本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。
- お使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり液晶を繰り返す画面を見ている際に、一時的に眼前のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診断を受けてください。

保管されるとき



- 温度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所やストーブのそばなどに置くこと、火災などの原因となります。また、部品の劣化や破損の原因となります。
- 高温多湿の環境や、油煙、ホコリの多い場所に置かないでください。本製品の故障や、感電や火災の発生するおそれがあります。
- 換気の悪い場所に置かないでください。熱がこもり、本製品の变形や故障、火災の発生するおそれがあります。
- ・ 押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所に入れたままにしないでください。
- ・ テーブルクロスやカーテンなどを掛けたりしないでください。
- ・ じゅうたんやふとんの上に置かないでください。

充電池について



- 本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。内蔵充電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因となります。
- 充電を行う際は、必ず本製品付属のAC電源アダプターを使用するか、USBケーブルでパソコンと接続して充電してください。それ以外の方法や、別のAC電源アダプターなどをご使用になると、内蔵充電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因となります。



- 本製品を車の空調吹き出し口などの温度、湿度が特に高い場所、直射日光があたる場所に放置しないでください。特に夏の車内は非常に高温になる場合がありますのでご注意ください。充電池の液漏れ、発熱、破裂、感電、故障の原因となります。また本体の变形や故障の原因にもなります。
- 充電池が液漏れしたり、変色、变形その他の異常があった場合は、直ちに使用を中止してください。
- 充電池の充電が所定充電時間を超過しても完了しない場合は、充電を中止してください。
- 本製品を乱暴に扱ったり、強い衝撃を与えないでください。以上は、充電池の液漏れ、発熱、発火、破裂の原因となり、大ケガや火災の原因となります。充電池から漏れた液体が皮膚や服についた場合は、すぐに水で洗浄してください。
- 万一、液体が目に入ってしまった場合は、すぐに大量の水で洗浄し、直ちに医師に相談してください。
- 万一、製品が異常に熱くなる、異臭や煙りが出た場合や、機器の内部に異物や水などが入ってしまった場合は、直ちに使用を中止してください。使用を中止しないと、火災や感電の原因となります。使用中止後、ヘルプデスクにお問い合わせください。湿気、ほこり、振動の多い場所や、テレビ、ラジオの近くでは充電を行わないでください。故障の原因となります。



- ## AC電源アダプターについて
- AC電源アダプターは誤った使い方をしないでください。以下は火災や感電の原因となります。
 - ・ コードを傷つけたり、加工したり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。
 - ・ AC電源アダプターにコードを巻きつかけたり、結んだり、束ねたりしないでください。
 - ・ コードの上に重い物の重みをかけないでください。
 - 使用中や充電中に雷が降り出したら、AC電源アダプターに触れないでください。火災や感電の原因となります。
 - コンセントにつながる状態でも端子をショートさせないでください。火災や感電の原因となります。
 - コンセントにAC電源アダプターを抜き差しするときは、金属製のストロップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。
 - 電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災や感電の原因となります。
 - AC電源アダプターをコンセントから抜くときは、コードを無理に引っ張らないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因となります。
 - お手入れのときや長期使用しないときは、AC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。
 - 水などの液体が入った場合は、直ちにAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。
 - タコ足配線をしないでください。タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。



- AC電源アダプターは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターをコンセントから抜く前に、必ず本体の電源をオフにしてください。
- 電源プラグに付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。そのままにしておくと、火災・感電の原因となります。
- 電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、ほこりが付着して火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターを接続して本機をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないように注意してください。
- 本電源アダプターは、本製品専用です。付属のアダプター以外の電源は使用しないでください。

使用上のご注意 (ご使用になる前に必ずお読みください)

電波法に基づく適合証明について

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として技術基準適合証明を受けています。したがって本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
- 本製品に内蔵の無線LANモジュールを分解、改造したりしないでください。法律により罰せられることがあります。
- 技術基準適合証明は、本製品背面のシールの記載をご確認ください。

電波干渉に関するご注意

- 本製品の使用する周波数帯では電子レンジ等の産業、科学、医療機器のほか、他の同種無線局、工場製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。
- 本製品の使用前には、近く上記に該当する「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と上記に該当する他の無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を变るか、または本製品の使用を停止してください。

電波障害に関するご注意

- 本製品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビに近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
- 正しく取り扱っても、電波の状況によりラジオや、テレビの受信に影響を及ぼすことがあります。そのような場合は、以下にご注意ください。
- ・ 本製品をラジオ、テレビから十分に離してください。
- ・ 使用するケーブルは付属のものを使用してください。

お手入れに関して

- 本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ペンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 化学ぞうさんを ご使用の際は、その注意書に基がつってください。

結露(露付き)に関して

- 結露は本製品を傷めます。以下の状況などでよく生じます。
 - ・ 本製品を寒いところから、急に暖かいところに移動した時。
 - ・ 暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなど冷風が直接あたる場所を使用した時。
 - ・ 夏季に、冷房のきいた部屋、車内などで急に温度・湿度の高いところに移動して使用した時。
 - ・ 湯気が立ちこめるなど、湿気の高い部屋で使用した時。
- ※ 結露が生じそうな場合は、本製品をすぐにご使用にならないでください。
- 結露が生じた状態で本製品を使用すると、本体を傷めることがあります。本製品のAC電源アダプターをご家庭のコンセントに接続し電源を入れておくと本製品が温まるので、2~3時間程度で水滴をとります。または、コンセントに接続しておくこと結露が生じにくくなります。

日本国内専用

- 本製品を使用できるのは日本国内のみです。外国では電源電圧等が異なりますので使用することができません。

